



# サンタ新聞

NPO法人チャリティーサンタ  
年次活動報告書 2022.6～2023.5



**Charity Santa**



# ●目次

01. 活動総括・ハイライト

02. 数字で見るチャリティーサンタ

03. サンタクロースの衣装について

04. 支部活動について

05. ルドルフ基金

06. サンタクロースからの手紙

07. 未来の手紙

08. ブックサンタ2022

09. シェアケーキ開始

10. コラム

誕生日のお祝いは、最も手放したくない家庭内での「体験」

11. Santa Mother's Dreams

12. 企業との連携事業

13. 自治体(公民館)との連携事業

14. メディア掲載実績

15. 活動協力・連携団体のご紹介

16. 寄付受付結果のご報告

17. 2022年度会計報告

# 01. 活動総括・ハイライト

## 子ども達の「大切な日」を彩る、ブックサンタ&新事業「シェアケーキ」

以前「子どもにとって一番大切な日は？」と親御さんにアンケートを取ったところ、2位は「クリスマス」、1位は「(本人の)誕生日」という結果となりました。しかし、さまざまな事情で「プレゼントは用意できない」「ホールのケーキは買えないから、コンビニで割引になったカットケーキを買っている」というご家庭があります。私たちチャリティーサンタは、子ども達の「思い出」に関わる立場として、この「プレゼント」と「ケーキ」の2つのアイテムを支援することで子ども達の大切な思い出作りに貢献できないかと考え、2022年度はブックサンタ事業の拡大と、地域の洋菓子店と連携した新事業「シェアケーキ」の本格スタートを実施しました。これにより、現在一部地域で「誕生日の思い出支援」を推進しており、今後全国へ発展できるよう取り組んでいます。「クリスマスのサンタクロース」から、子ども達とその家族の笑顔を増やし、大切な日の思い出に貢献できるよう、活動の幅を広げていきます。

## 2022年度の主なトピックス

- ブックサンタ2022 念願の47都道府県制覇
- 誕生日のお祝いを諦めた親子へ、みんなで協力し届ける「シェアケーキ」プロジェクト開始
- 活動連携団体は240団体となり、より多くの子ども達へプレゼントを届ける体制を構築中

今まで食べたケーキの中で一番美味しかった！



## 02. 数字で見るチャリティーサンタ（実績報告）



サンタになった人の数

**1,917人**

関係人数の合計

**約11万5千人**



クリスマス訪問したご家庭数

**1,603軒**

(内、要支援家庭 659軒)



子どもの人数

**2,774人**

(内、要支援家庭の子ども 1,060人)



保育園・幼稚園・育児サークル  
施設・病院などへのクリスマス訪問

**57軒 1,758人**

(内、要支援対象施設 20軒 517人)



クリスマスカード及び手紙の郵送数

**2,949通**

(内、要支援家庭へのギフト2,414通)



ブックサンタで集まった本の数

**75,813冊**



Santa Mother's Dream販売数

**204個**

※コロナ禍により  
限定販売対応



企業連携数

**8社**

活動協力・ご協賛企業数

**90社**

活動連携団体数

**240団体**



2022年度

**寄付金総額**

**67,029,435円**

## 03. サンタクロースの衣装について

■10年間大切に受け継がれてきた、「特別な時間」のサンタクロースの衣装。



真っ赤な服に大きなお腹、真っ白な長い髭・・・  
子どもたちが想像する「サンタさん」のイメージを壊さないよう、衣装には特別なこだわりを詰め込んでいます。チャリティーサンタの衣装は、最初は市販品を使用していましたが、市販品では「眉が黒いのがわかる」「お腹が丸くない」など、子どもたちの真っ直ぐな視線の前ではボロが出るのが沢山ありました。そこで、クラウドファンディングで資金を募り、現在の厚めの生地にもふわふわの白いライン、特製の金色バックルに皮のベルト、何より顔全体を覆う白い髭を特注で製作しました。

これを最初に製作したのが、もう10年前になります。毎年、クリスマスの後には手洗いで手入れをし、代々大切に引き継いできましたが、使い続けて10年以上、メンテナンスも必要な時期になってきたため、痛みの酷い衣装の一部は修繕作業を行いました。

クリスマスを演出する重要な「衣装」。  
今後も丁寧に扱い、次世代のボランティアに引き継いでいきます。

洋服のお直し屋さんへ依頼し、ファーの取り換えなどをしてもらいました。衣装は子どもたちの元へ夢を届けるための大切なアイテムです。



## 04-01. ボランティアによる支部活動について

■過去に例が無いほどのキャンセル率。大雪とコロナに翻弄されたイブ前日。

2022年のクリスマスは、コロナの第6波と、地域によっては大型低気圧による、未曾有の大雪に見舞われ、全国的にご家庭・ボランティアともに過去に無いほどのキャンセルが発生しました。運営スタッフはイブ当日の直前まで変更対応に追われることとなりましたが、概ね訪問活動を無事に終えることができました。



新潟支部では、12/23時点で

- ・衣装を保管していた運営スタッフのコロナ感染
- ・大雪による公共交通機関のストップ
- ・コロナと大雪で当日参加できるボランティアの激減

と、クリスマスの訪問自体が実施できるかわからない状況にありました。

しかし、当日のみ参加のボランティアさんに急遽対応いただくなど、様々な方のご協力により、なんとか訪問活動を行うことができました。大変で苦しかったです「助けてくれる存在」に気づけた貴重な機会でもありました。

支部の活動に下記団体から助成金を頂きました。ありがとうございました。

- ・九州ろうきんNPO助成(大分) 200,000 円
- ・BE KOBEミライセッション(神戸) 300,000 円
- ・株式会社ヨビケン(沖縄)30,000 円・団体寄付(横浜)3,000円

■オンラインからオフラインへ。事前講習会の改善を全国合宿で模索。



新年度に切り替わる6月に、全国の支部の代表・運営スタッフが集まり、「キックオフ合宿」を行っています。コロナでオンライン化していた合宿も集合型に戻し、クリスマスに向けて白熱した議論を繰り広げました。特にボランティアのアンケートで改善要望の多い講習会運営については、運営スタッフでも対面での実施が初めて、という者も多く、「従来に戻すのではなく、どう発展させていくか」という視点で、改善・実施案を議論しています。

## 04-02. ボランティアによる支部活動について

### ■ 記憶に残るクリスマス～一般家庭へのサンタ訪問アンケートより～

楽しみにしていたサンタさんの訪問！  
事前に「サンタさん、大好き！」とたくさん練習していたにも関わらず、緊張して話せなくなってしまった娘です。。それでもサンタさんは優しく温かくたくさん娘に話しかけてくれました！小さい小さい声で娘が言った「サンタさん大好き」や「ありがとう」をきちんと聞きとっていただき、喜んでくれました！！  
サプライズでママにまでプレゼントをしていただいて、びっくりでした！とっても嬉しかったです♪  
娘はもちろん、私まで良い思い出になりました！

子供達が欲しがっていたプレゼントを、見つからないように玄関前に置いて、いざサンタさんが来るのをドキドキしながら待ちました。いざサンタさんが来た時の子供達は大喜び、おたけびを上げていました。事前に伝えてほしいと打ち合わせしておいた話（嘘をつかない、他の子に優しくする）もして頂き、子供達は熱心に聞き、約束すると言ってくれました。さらにサンタさんが帰ったあと、『ほんとにサンタさんはいるんだ～』と感動してました。子供達のニコニコ顔が見られて、親側もとても幸せな気持ちになり、思い出に残る最高のクリスマスになりました。本当にありがとうございました。

サンタさんに来て頂いて、今年で5回目？になります。小3と小1の娘が毎年、それはそれは楽しみしているイベントです。

当日はチャイムがなって、お姉ちゃんが出ると、サンタさん！！と叫び声が。2人で走って玄関のドアを開けました。緊張まじりですが、サンタさんからのコメントにも目を輝かせて聞いていました。その姿を見て私までハッピー。

また来年の約束をしてサンタさんが帰った後も、空を飛ぶのかも！トナカイが待ってるのかも！！と、窓を開けてじっと待ちました。サンタさんの姿を発見して、大声でサンタさーん、さようならー！と。本当に素敵な思い出をありがとうございます。

毎年、クリスマスという多くの人にとって特な日に見ず知らずの我が家へほんの数分のために、何日も前から準備していらして下さり、感謝でいっぱいです。

子供たちにとってのこの一瞬の出来事は大人になっても永遠にキラキラした思い出として、ずっと記憶に残ると思います。

皆さんの優しさの連鎖が、子供たちが成長した時に、他の誰かに伝染できるように大人になってほしいです。

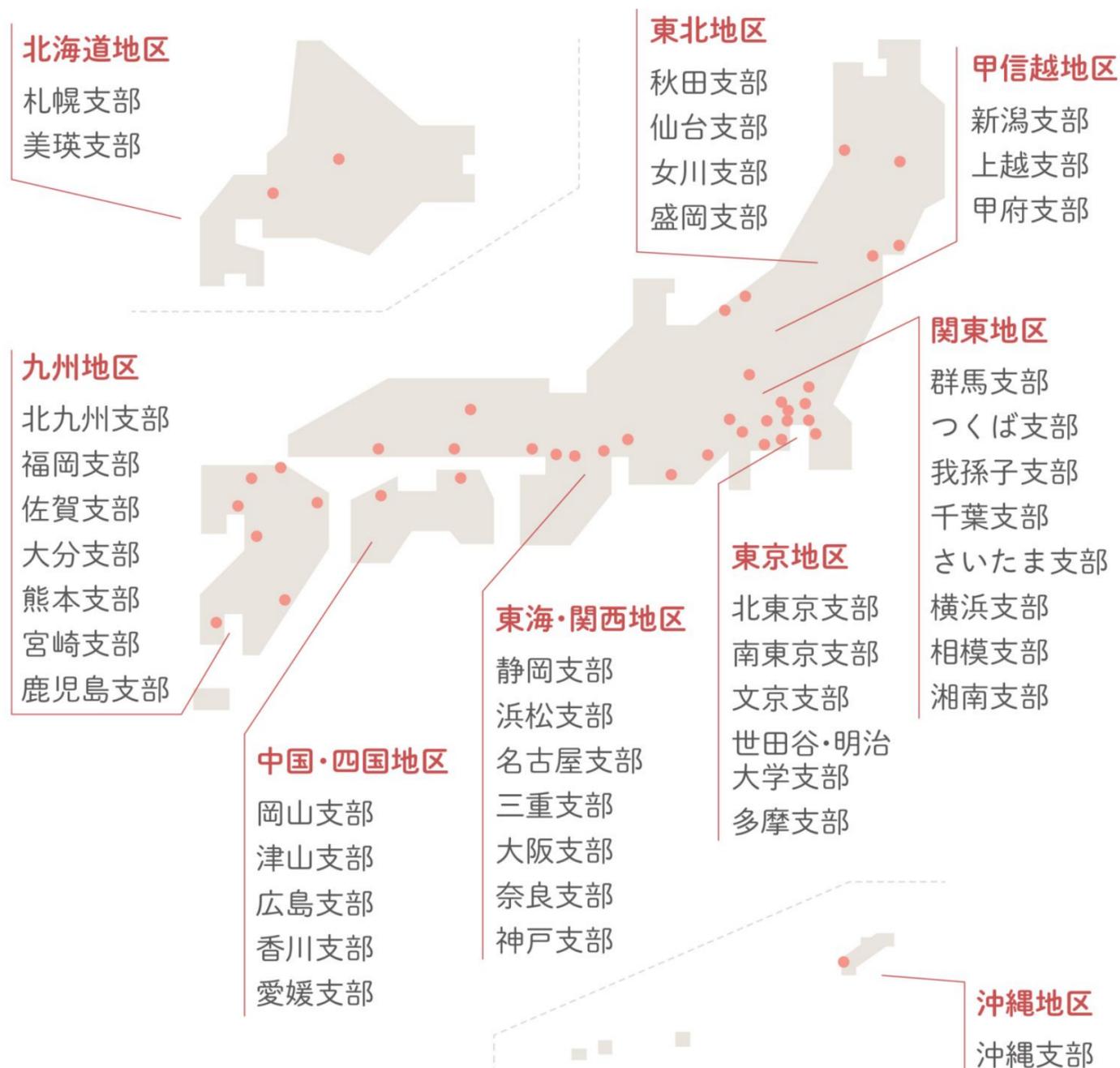
本当にありがとうございました。



# 04-03.ボランティアによる支部活動について【総括】

## ■ 昨年引き続き30都道府県40支部で活動しました！

2022年のクリスマス時期は、過去15年のサンタ活動の中で、最大規模の寒波が重なり、積雪でサンタクロース訪問が危ぶまれた地域も多々ありました。しかし奇跡的に積雪が落ち着き、安全に活動ができると判断、安全面を確認しすべての支部でお届けすることが出来ました。



**サンタになった人**  
1,917人



**届けたご家庭数**  
1,603軒



**幼稚園・保育園  
育児サークル  
養護施設・病院など**  
57軒



**届けた子どもの数**  
2,774人



※津山支部、女川支部は現在活動休止中

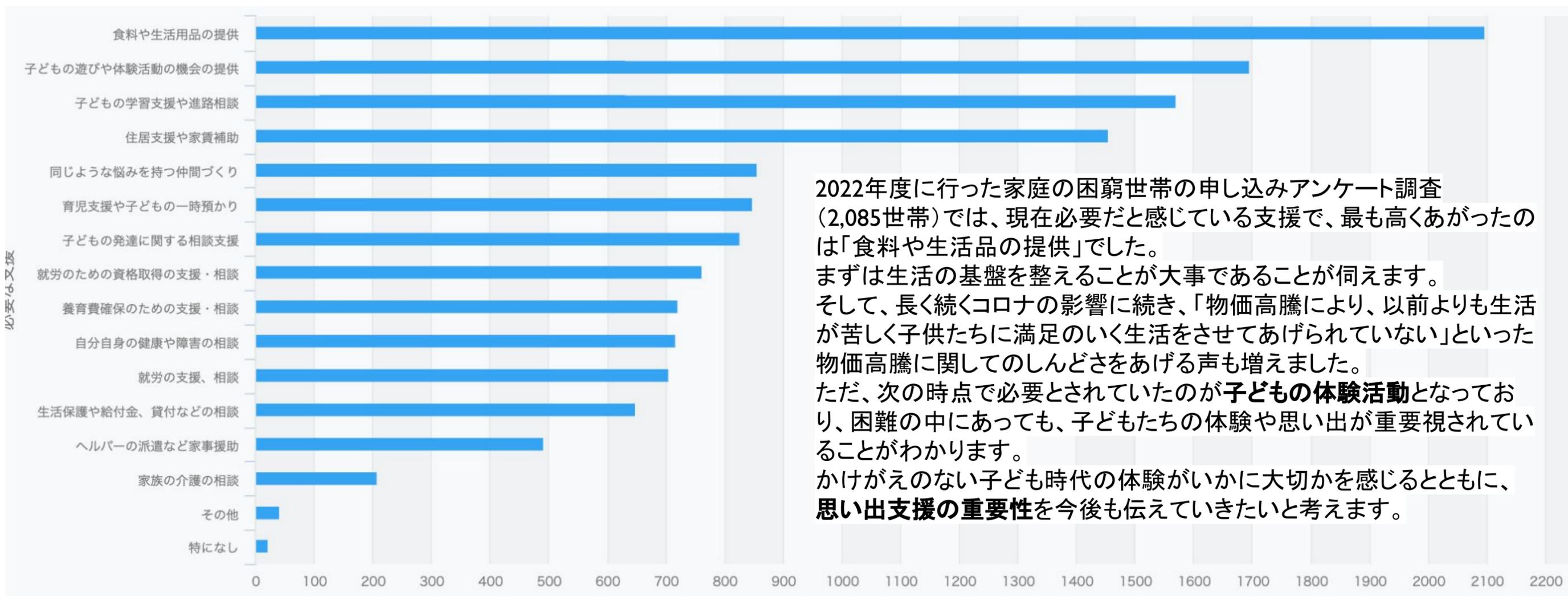
# 05-01. 「サンタが来ない」をなくす、ルドルフ基金

## 困窮世帯へのアンケートでは、物価高騰を嘆く声も。



ルドルフ基金

「ルドルフ基金プロジェクト」では、厳しい環境の中にある子ども達へ無償でサンタクロース訪問とプレゼント提供を行っています。  
「きみのところへサンタさんを連れて行くよ」という思いを込めて、暗闇を照らす赤い鼻のトナカイ「ルドルフ」の名前をつけています。  
2022年度は、続くコロナ禍に加え、物価高騰などに伴う、家庭への家計圧迫の声が目立ちました。



2022年度に行った家庭の困窮世帯の申し込みアンケート調査(2,085世帯)では、現在必要だと感じている支援で、最も高くあがったのは「食料や生活用品の提供」でした。  
まずは生活の基盤を整えることが大事であることが伺えます。  
そして、長く続くコロナの影響に続き、「物価高騰により、以前よりも生活が苦しく子供たちに満足いく生活をさせてあげられていない」といった物価高騰に関してのしんどさをあげる声も増えました。  
ただ、次の時点で必要とされていたのが**子どもの体験活動**となっており、困難の中にあっても、子どもたちの体験や思い出が重要視されていることがわかります。  
かけがえのない子ども時代の体験がいかに大切かを感じるとともに、**思い出支援の重要性**を今後も伝えていきたいと考えます。

## 05-02. 「サンタが来ない」をなくす、ルドルフ基金

### ■ ルドルフ基金のお届け先（家庭の声）のアンケートより

皆さんからの支援はどのようなご家庭に届いているのか。無償申込枠（通称：ルドルフ家庭）へのご応募の中から「こんな応募動機があった」というかたちでご紹介させていただきます。

毎日仕事と子育て、家事で忙しくしています。子供の習い事や一緒に遊ぶ時間を作るためには、手伝いは必須で、習い事をする条件として、手伝いをしてもらうことになってますが、子供は手伝いがイヤだとか登園前必ずダラダラしていて、バトルになります。私にもっと余裕があれば、体力があれば、もう少し子供らしくいさせてあげられるのかな。私もイライラ怒ってばかりなことにはなくなるのかななどと考えます。どうしても大人の手が足りず、子供に負担をかけて、早く大人にさせてしまう気がしています。誕生日なども辛うじて、ケーキだけとかはやっていますが、楽しく過ごすまではいかず、寂しい想いをさせていると思います。そんな中、サンタさんが我が家に来てくれたら、すてきな体験、特別な体験になり、喜んでくれるのではないかと。ママは怒ってばかりだけど、子供はサンタさんが来てくれた、悪い子じゃないと自信（肯定）につながるんじゃないかって思い、応募させていただきます。

DVが原因でひとり親家庭になったので、あえて地元から遠く離れて周りに知り合いがいないところに、ひっそりと住所秘匿で住んでいるため、普段、自宅に友達が来たり手紙が届いたりということがほとんどありません。だからこそ、サンタさんから子どもに手紙が届いたら、「お母さん(私)以外にも自分のことを大切に思ってくれる人がいる」「世の中には手を差し伸べてくれる人がいる」という、普段あまり感じる事ができない第三者からの愛情を感じることができる貴重な機会になると思い、こちらのプロジェクトに応募させていただきました。ぜひ、今後もこういった活動を続けていっていただきたいです。

（前略）今年、8歳になる長男に発達障害の診断があり、彼のための支援環境を整えるために学校や福祉機関、行政への手続きに奔走し、実家庭では様々な不適應行動に対応しながらも、未就学児の長女の相手もし...で、追い込まれ、（中略）てしまっています。

幸せにしてあげたいのに、辛い思いばかりをさせてしまっているのにも関わらず、二人の我が子は、とても素直で、明るく優しい子に育っています。そんな二人に、大好きなサンタクロースがお家に来てくれたら、間違いなくきっと大興奮で喜ぶと思います。いつもは離れたところからしか二人の様子を眺めていない私も、第三者の方が二人を喜ばせてくれている様子を見たら、二人と一緒にその瞬間を楽しめるのではないかと、と思い応募致しました。

私はひとり親でフルタイムの仕事をしています。お迎えにいき家に着くのは夕方6時ころ、ご飯とお風呂を済ませたら家族でゆっくりする時間は1時間もなく寝る時間です。可能な限り遊んだり毎日の出来事の話聞いていますが、上の子は寂しさからかチックのようなものがでることがあり、下の子も寂しさが爆発して泣くことがあります。そういう中で子供を喜ばせたいと工夫しますが私の収入では限界があり、こういう優しいイベントがあると大変嬉しく思います。誰かの手を借りたくてもなるべく自分の力でなんとかしたい。でもやっぱり借りなければならぬという葛藤もありますが、少しでも子たちに笑っていて欲しいと思って今回応募いたします。抽選に外れても、チャリティーサンタに笑顔にもらえる子がどこかにいると思うと感謝しかありません。今回こういうものがあると知ることができてよかったです。ありがとう。

- ・日々の暮らしでは心に余裕がない。だからこそ、クリスマスだけは家族の特別な時間にしたい！
  - ・クリスマスには普段よりも誰かからの愛情を感じて欲しい...
- といった上記のような動機はここで紹介している他にも数多くありました。

## 05-03. 「サンタが来ない」をなくす、ルドルフ基金

### 世界中から寄付が集まった、2022年度のルドルフ基金

2022年度はルドルフ基金の一環である「ブックサンタ」に、株式会社ピクシブ様よりご賛同を頂き、「pixiv小説子どもチャリティー企画～ブックサンタ2022～」を実施頂きました。

クリスマスにまつわる小説やエッセイ作品を執筆し、参加タグ「ブックサンタ2022」を付けてpixivに投稿すると、投稿された1作品あたり500円がピクシブ様より寄付されるという企画で、日本だけでなく海外からもたくさんの方が参加がありました。

1か月間の開催で、最終的に1162作品が集まり、581,000円がブックサンタに寄付されました。

※pixivとは・・・ユーザーがイラストやマンガ、小説など投稿して交流できるSNSです。

今日は来ていただき本当にありがとうございました！  
当日は緊張して固まってしまった子どもたちでしたが帰った後に「固まってしまった。けど、来てくれて嬉しかった。」「僕たちにもサンタさんって来てくれるんだね」ととても喜んでいました。

ひとり親でわたしの言うことはなかなか聞いてくれませんがサンタさんのおかげで苦手な魚も頑張って食べることに、兄弟で仲良くすることもすると言ってくれました。

二人とも障がいがあり本を読むのは苦手なのですが、いただいた本を持って「読めるようになりたい」と初めて言ってくれました。

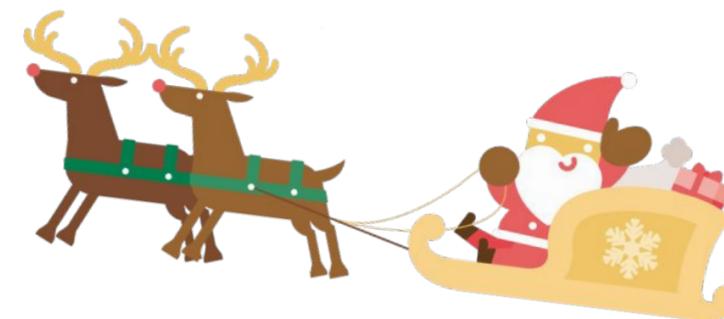
クリスマスにどこもつれて行ってあげられなかったのが本当に感謝しています。

本を寄付して下さった方、持ってきてくださったサンタさん  
素敵なクリスマスプレゼントを本当にありがとうございました！



※写真とエピソードは提供者が異なります。

- 無償サンタクロース訪問数 659軒
- 無償サンタからの手紙申込み数 1,518家庭
- 体験を届けた子どもの人数 3,991人



## 06. クリスマス前に届く、サンタクロースからの手紙

### ■ 自由な演出で、家庭のペースでクリスマスを楽しむツールに。

サンタクロースからの手紙は、支部がなく訪問が難しいエリアの子どもたちに「サンタクロースがやってきた体験」を届ける、親子でクリスマスを楽しむ手紙です。一般申込みの収益の一部とルドルフ基金の寄付で、経済的・環境的な理由で困難を抱えるご家庭に対して手紙を無料で申し込めるクーポンをお届けしています。

2022年度は2,414通分の無償申し込みを受付し、クリスマスの思い出を作るお手伝いことができました。

■ 一般申込み数・・・ 535通

■ 無償申込み数・・・2,414通

■ ルドルフ基金への寄付・・・214,000円

※手紙を申込み際にルドルフ基金への寄付を追加して頂いた額

・5才の息子はとても喜び手紙と鍵が届いたことを幼稚園の先生にも話していました。手紙を何回も読み返していました。以前も利用したことがあるのですが、鍵がクリスタル素材でかわいくなっていました！2才の妹もサンタ!と言って鍵を気に入っています。小学校高学年と中学生の子にも星の王子様やクリスマスキャロルの小説を頂いて、最近のものから名作まで幅広い範囲で年齢にあった本を送って頂いて嬉しかったです。私1人ではクリスマスの準備ができませんでした。チャリティーサンタさんのおかげで、よし！とクリスマスの準備がなされました。まだまだ子育て多忙ですが、落ち着いたら自分も支援する側になりたいです。本当にありがとうございました。

・外国から、本当に、手紙が来たのだと思って大喜びでした。手紙の内容も、普段の様子が書いてあったのでちゃんと、見てくれてるんだ!と安心感と感動しました。カギは宝箱の中に保管してあります。本当に温かい企画、本当にありがとうございました！私も、ほっこりした時間を一緒に過ごすことができました。

お子様と楽しめる！  
サンタクロースからの手紙



- 1 世界で1通のオリジナルの手紙
- 2 伝えたいメッセージにカスタマイズ
- 3 クリスマスの過去最高の思い出

売上の一部は、貧困・病気・災害などの子どもへ寄付になります。



# 07.「サンタが来る」から「サンタになる」へ

## ～未来へ送る、サンタからの手紙～



初めてチャリティーサンタにご依頼いただいたご家庭には「未来の子ども達への手紙」を郵送しています。この手紙は、やがて訪れる子どもたちの「サンタクロースを卒業する日」にお渡しいただく為の手紙。私たちが考える「サンタクロース」とは、子どもを大切に思い、笑顔にしたいと思った人たちの「優しい気持ちの集まり」です。いつの日か子どもたちが、自分自身の大切な人と出会い「サンタクロースが来る」側から「サンタクロースになる」側になった時、誰かの笑顔の為に行動できる幸せを、きっと体験することでしょう。そして、かつての子どもたちが、チャリティーサンタの活動に参加してくれる日を、私たちは心待ちにしています。

未来の子ども達への手紙に関する詳細は、[公式HP](#)からご覧いただけます。

### <2022年度>

- サンタ卒業報告 0件
- サンタになった子ども達 0支部 0名

ご家庭から届いたサンタクロース卒業のエピソードは[サンタ新聞WEB版](#)でお読みいただけます。

一子どもたちは、遅かれ早かれ、サンタクロースが本当はだれかを知る。知ってしまえば、そのこと自体は他愛のないこととして片付けられてしまうだろう。しかし、幼い日に、心からサンタクロースを信じることは、その人の中に、信じるという能力を養う。わたしたちは、サンタクロースその人の重要さのためでなく、サンタクロースが子どもの心に働きかけて生み出すこの能力ゆえに、サンタクロースをもっと大事にしなければいけない(中略)心の中に、ひとたびサンタクロースを住ませた子は、心の中に、サンタクロースを収容する空間をつくりあげている。サンタクロースその人は、いつかその子の心の外へ出ていってしまうだろう。だが、サンタクロースが占めていた心の空間は、その子の中に残る。その空間がある限り、人は成長に従ってサンタクロースに代わる新しい住人を、ここに迎え入れることができる。  
こぐま社「サンタクロースの部屋」より

# 08-01. ブックサンタ2022

## 念願の全国47都道府県(779書店)に広がり、目標5万冊を大幅達成！

目標の5万冊を大きく超え、前年比215%の75,813冊の寄付が集まりました。その結果、私達チャリティーサンタと全国各地の子ども支援団体・児童福祉施設などを通じて合計で48,247冊の本を子どもたちに届けることができました。

2022年は、過去最大のメディア掲載数となり、特にNHKニュースウォッチ9で約9分の特集が放送されたことで、12月下旬に大きな反響がありました。

また、日本にいるウクライナ避難者の子どもや台風や豪雨により被災した日本の子どもたちにも届けました。年明け以降に届いた本は、子ども達への誕生日プレゼント(毎月実施)や入園入学のお祝い、次のクリスマス等にも活用されます。



NEWS WEB 新着 天気 動画 特集・社会 気象・災害 科学・文化 政治 ビジネス 国際 スポーツ 暮らし 地域発・NEWS WEB EASY

注目ワード 事故 気象 ロシア ウクライナ情勢 マイナンバー 新型コロナウイルス 医療・健康 ▶もっと見る

ニュースを検索 検索

天気予報・防災情報

最新・注目の動画

ソーシャルランキング

- リアル書店 : 54,801冊
- オンライン書店 : 16,998冊
- クラウドファンディング : 4,014冊

# 08-02. ブックサンタ2022

## リアル書店では、趣向を凝らした展示で寄附拡大にご協力頂きました

▼寄附された冊数をカウント表示して下さった例



▼透明のケースに保管し、実際に寄附された書籍を見せる工夫をされている例



書店員さんによる陳列展示の様子を一部ご紹介いたします。ブックサンタをわかりやすく解説し、かつ寄附された本の「見える化」に取り組み、冊数のカウント表示や、書籍の展示などの工夫を実践いただき、寄附拡大にご協力頂きました。  
出典：(左)うさぎや矢板店書店員きらり3888様 X(旧Twitter)、(右)未来屋書店大野城店@アプリ会員新規募集中様 X(旧Twitter)

## 近くに書店が無い方、時間の無い方等に活用頂いた「オンライン書店」

書店がない地域でもブックサンタに参加できるよう、「オンライン書店」を設けております。「本当は書店で寄附をしたい」という声が数多くありますが、手軽に寄附できると沢山の方にご活用頂いております。

- ・本当は本屋で選びたかったのですが、時間がなく...オンラインがあって助かりました。
- ・近所に書店が無く、参加できないと思っていましたが、オンラインでもできると知って、慌てて検索しました。子供のころにワクワクしたお話を誰かに届けることができるのが嬉しい。



## 08-03. ブックサンタ2022

### ■ 寄付がたくさん集まり、ブックサンタライブラリーを2部屋に増設！

昨年度ブックサンタライブラリーを新設し、今年度はもう1部屋増設しました。

ライブラリーで行っている作業は主に3つです。

- ①ブックサンタで届いた本の検品や年齢別の仕分け
- ②毎月のお誕生日やクリスマスに送る本の選書
- ③連携団体さんへ送る本の梱包・発送作業

増設できた事で、それぞれの作業場所が確保でき、効率良く作業することができています。ブックサンタ受付期間になると順次、書店さんからライブラリーに本が送られてきます。

1日に多い時では50箱以上ものダンボールが届き、改めてこれだけ沢山の各方々に応援して頂いているのだと実感し、温かい気持ちになります。選書作業では、**保護者の方の思いや、子どもたちの年齢、今ハマっていること、好きな事が書かれている選書シート**を見ながら、スタッフやボランティアの方で、子ども1人につき1冊の本を選んでいきます。



壁には、子どもたちから届いたサンタさんへのお礼のお手紙や絵を飾っています。

### ライブラリーからの2022年度の発送冊数: 37,048冊

※他に書店からの直送で届けた連携団体もあります。



◀書棚を2つ、岡山東ロータリークラブさんより寄贈していただきました！

#### ライブラリーでの選書ボランティアに参加してくれた方の声

約1年程ボランティアに参加して、始めた頃よりも本の種類や棚分けが丁寧に行われていて、選書しやすくなったと感じています。また、このボランティアに参加するようになってから、流行や世代ごとの興味・関心について調べるようになりました。そのおかげか、今では子どもたちの性格に合った本を提供できるようになったと思っています。私自身本を読むことが好きなので、このボランティアはとても楽しいです。(20代 女性)

## 08-04. ブックサンタ2022

### ■ たくさんの人の想いを乗せて届けられる本

#### <書店で寄付してくれた方>

子供のころサンタさんからプレゼントが来るのをとても楽しみにしていたのですが、大人になってから親に「世界のどこかに自分のことを考えてくれている人がいると感じて欲しかった」と言われたことがずっと心に残っています。あなたのことを想ってこの本を買った誰かがこの世界にいるのだということを少しでも伝えられたらと思い、この企画に参加しました。

#### <オンライン書店で寄付してくれた方>

私自身、貧乏な家だったのでクリスマスプレゼントを貰ったことがありませんでした。誕生日プレゼントは兄の誕生日に兄弟分をまとめてひとつだけ。今は気にしてませんが、子どもの頃は、「自分だけ」のプレゼントを貰える友人たちがとても羨ましかったのを覚えています。また、幼稚園でクリスマスに絵本をプレゼントしてもらえたのですが、その一冊はやっぱりとてもとても嬉しかったので、今度は誰かにその嬉しさが繋がれば良いなと思い、参加させていただきました。来年もぜひ参加したいと思います。

#### <参加書店のスタッフさん>

今回初めて参加しましたが、ブックサンタに寄付する本を、本当に真剣に悩むお客様の相談に乗ったり、暖かいメッセージを頂いたりと非常に貴重で心温まる体験を致しました。ブックサンタに参加させて頂いたことを感謝しております。ありがとうございます。

#### <本を配布した連携団体さん>

本のお渡しは、当団体主催のクリスマス会と当団体が行っている子ども宅食お届け時に行いました。ずらりと並んだ絵本や本の数々に、子どもたちの目が釘付けになりました。「どれにしようかな」と絵本の表紙を見てワクワクする小さなお子さん。「これ、読みたかった本なんです！本当にプレゼントしてもらえますか？」と遠慮がちに聞いてくる小学校高学年の女の子...。「本は借りて読むものだから...」と言う中学生さんもありました。(中略)コロナに罹患し参加できなかったお子さんがいらっしや、クリスマス当日に届くよう指定し本を送らせていただきました。とてもとても喜んでくださり、本を手に取り満面の笑顔の写真を送っていただきました。



#### <サンタさんの訪問で本をお届けしたご家庭より>

親の私まで、ワクワク感動させていただきました。息子が、サンタさんの言葉を、うん、うん。としっかり聞いていて、素直で可愛い光景を見させて頂きました。サンタさんが帰った後も、サンタさんがきた、サンタさんがきた！と、何度も言っていました。素敵な絵本のプレゼントで、夕食のあと、何度も繰り返し「読んで！」と頼まれ読み返しました。大事なメッセージのこもった、素晴らしい絵本、大人になっても読みかえせるよう大事にもっていますね。

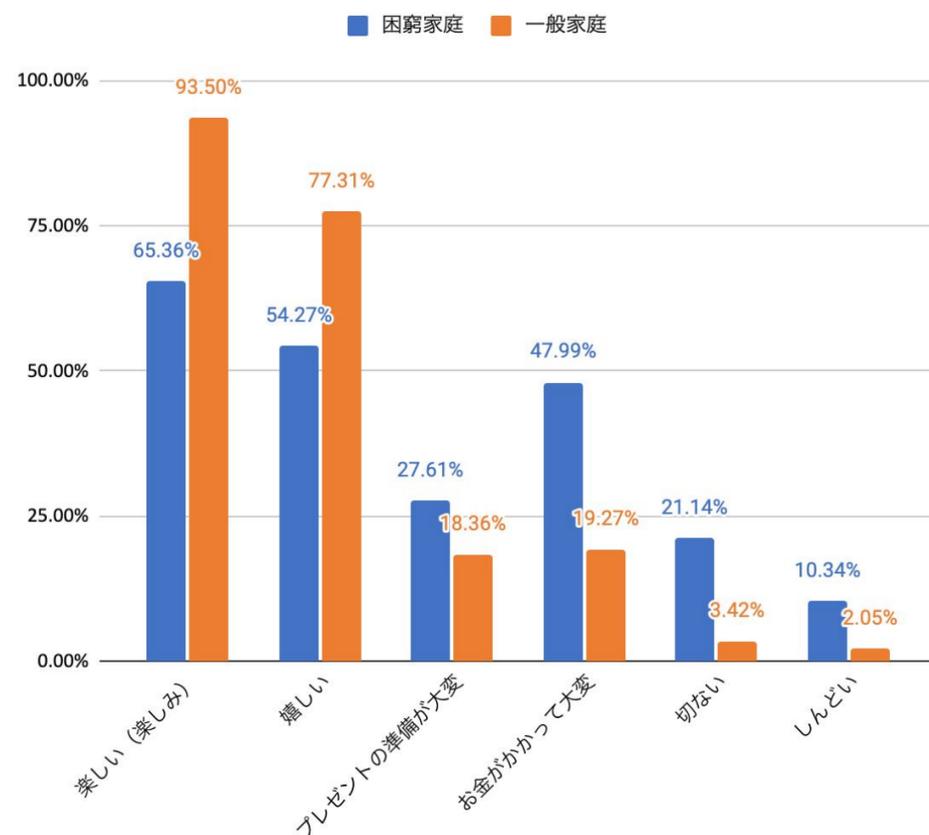
# 09-1.誕生日のお祝いを諦めた親子へ届ける「シェアケーキ」開始

## 「子どもの誕生日に「切ない」「しんどい」と感じる家庭がある。」

チャリティーサンタでは、「誕生日のあり方」について、約3,000の子育て世帯に調査を実施し、「一年の行事の中で、最も大切なものは子どもの誕生日であること」、「困窮家庭において誕生日ケーキは何よりも優先したいもの」ということが明らかになりました。プレゼントや外食・お出かけなどの行事ごとは諦めたとしても「ケーキ」に関しては、一般家庭と困窮家庭、子どもの数の多寡で比較しても「用意した」という回答に差異が少なく、「なんとかしてもケーキだけは準備しよう」とする様子がわかりました。

一方でケーキの予算感は不明瞭であったため、ケーキがホールケーキなのかショートケーキなのかは見ておらず、自由記入のコメントから抜粋すると「ケーキのみ準備してプレゼントは準備できなかった」との意見があり、子どもを喜ばせたいと思う反面、割ける予算に限度があることが要因で、困窮家庭が誕生日の準備で抱く感情は、一般家庭に比べ「切ない」が7倍、「しんどい」が5倍であることが見えてきました。

お子さんの誕生日を準備する中で、どのような感情になったかを選択してください（複数選択）



【皆の寄付でケーキを届ける「シェアケーキ」プロジェクトが本格スタート！】  
調査結果を元に全国のケーキ店及び全国に宅配ケーキ事業展開するCake.jp社との連携が実現し、助成金・継続寄附などを募り、ホールケーキのある誕生日のお祝いを諦めた親子(1705人の児童)にケーキを届けることができ始めました。

誕生日のお祝いを諦めた親子へ  
大人たちが協力して届けよう

### シェアケーキプロジェクト



# 09-2.誕生日のお祝いを諦めた親子へ届けるシェアケーキ開始

## 2000人分を目標にテレビ放送とクラウドファンディングで認知拡大

誕生日のお祝いを諦めた親子へ  
大人たちが協力して届けよう

シェアケーキプロジェクト

現在の支援総額  
**4,325,400円**  
108%  
目標金額は4,000,000円

支援者数  
**738人**

募集終了まで残り  
**終了**

お気に入り 181

おめでとうございます

NHK

NEWS WEB 新着 天気 動画 特集 社会 気象・災害 科学・文化 政治 ビジネス 国際 スポーツ 暮

注目ワード 株価・為替 事件 ウクライナ情勢 新型コロナウイルス 気象 中国 ジャニー喜多川氏 性

JUST IN 株価 700円以上下落 NY市場値下がり受け幅広い銘柄に売り注文

大切な日  
までも

WEB 特集 誕生日ケーキが買えない

2022年10月31日 21時04分

モデル事業として一部地域で実施をしていた誕生日ケーキのプレゼント企画を広げていきたい。

しかし、その広げていくためには元手となる資源が必要になります。また、寄付を集めるためにはその必要性や課題を伝えることが何よりも重要になります。

2022年はシェアケーキで初めてのクラウドファンディングを実施。クラウドファンディング期間に振り込み等で寄付をしてくださった方を含めると、合計758名からの寄付が集まりました。

2022年11月1日にNHKの朝番組「おはよう日本」にて、シェアケーキの取組の背景や内容、実際にケーキを届けた家庭の様子などが放送されました。

「課題の解決にはまず課題そのものを認知してもらうこと」

クラウドファンディングやメディアへの掲載はその大きな一歩となりました。

更に詳しい内容がweb特集になっていますので、見れなかったという方はぜひこちらをご覧ください。

<https://www3.nhk.or.jp/news/html/20221031/k10013875551000.html>

# 09-3.誕生日のお祝いを諦めた親子へ届ける「シェアケーキ」開始

## ■ 温かな寄付の力で、社会が子ども達の「幸せな思い出」を支えている



『ひとり親で沢山子どもに寂しいをさせ欲しいものも満足に与えてあげられない。せめて誕生日は特別な日にしてあげたいけど贅沢をしたくてもできない...。そんな中、今回の企画をダメ元で応募したら当選して驚きました。ホールケーキですし見た目も可愛い、味も美味しくて感動しました。子どももとても笑顔で過ごせ、親も子どもの笑顔を守ってくれた皆様には感謝の気持ちでいっぱいです。この支援は必要だと思います。特別な日だからこそ余計この企画には子も親も助けられます。1人でも寂しい思いをする子どもが減ってほしいです。』

『いつも色々なご支援ありがとうございます。養育費ももらってないし、1人で大変だけど、1人じゃないんだといつも感謝の気持ちでいっぱいです。シングルマザーでケーキ1個でも提供頂くことで、金銭の負担が減り、子供の誕生日をお金がかかること、と思う部分が少し緩和されました。』

『いつも小さいけど少し良いプリンを買うので精一杯でした。子どもが言葉を覚え始めて「たんじょうびケーキがたべたい」とホールケーキを指さした時は本当に悲しくて「ごめんね」としか言えなかったです。いただいたホールケーキを初めて見た息子は目をキラキラさせて「たんじょうび！たんじょうび！」と大喜びしていました。本当にありがとうございます。』

### お誕生日、みんなでお祝いしましょう♪

#### <寄付を頂いた皆様からの声>

忙しく生活していてなかなかボランティア活動などをする余裕がないのですが、せめてささやかな寄付をさせていただきたいと思えます。子どもたちを支えることは、明るい未来を築いていくことにつながると思っています。このような素晴らしい活動を続けてくださる方々に敬意と感謝の意を表します。

我が家はこどもがいません。いたらお祝いしてあげたい！その思いを込めて支援致します。

存在が尊い愛されてるし、生まれてきてくれてありがとう！の気持ちをケーキに乗せて伝えてください。素敵なプロジェクトをありがとうございます！

このような企画を続けてくださっているの、私1人では出会えない人たちに、私が何かを贈ることができているといつも思っています。ありがとうございます。

私は子育てを卒業し、ただいま介護の真っ最中です

自分では身動きがとれないので どなたかがどこかの親子へ笑顔を届けてくれますようにお願い、少額ですが一件分の寄付をさせていただきます

誕生日を祝ってもらった記憶はずっと残ります。ぜひケーキで楽しい誕生日を過ごしていただきたいです！

## 10. 誕生日のお祝いは、最も手放したくない家庭内での「体験」

### 「コロナ禍のご縁で実現した、誕生日の支援と「シェアケーキ」の誕生

チャリティーサンタは、調査活動などで困窮家庭の「体験の機会」が一般家庭よりも不足していることを知り、「家族の思い出」を作る機会も不足していること、それによって親御さんが不要な罪悪感を感じていることに対して「クリスマスのサンタクロース訪問」という形で家族の思い出づくりの一助を担ってきました。団体名に「サンタ」がつくことから、クリスマスに関するものを中心に活動をしてきましたが、家庭内イベントの中での最優先は「子どもの誕生日」というアンケート結果を受け、長年にわたり、クリスマスだけでなく「子どもの誕生日」にもできることはないか、模索し続けてきました。

「チャリティーサンタの活動を応援しています。私たちらしくできることは何か無いでしょうか？」

岡山にある「ありがとうファーム」さんからお声がけを頂き、困窮家庭に誕生日カードを届けることになったのは、世間がまさにコロナ禍の最中にある時期でした。このご縁から、「お祝いケーキ専門店」を掲げる「ケーキ工房ポム」と繋がり、今後の「シェアケーキ」プロジェクトに発展する、ホールケーキをプレゼントする企画が生まれました。

**最初に用意したケーキは5台。その5台には10倍以上の応募が殺到しました。**

自分の誕生日に、自分のために用意されたキラキラとしたホールケーキを受け取る。家族からではない、その子を思う第三者の思いやりによって手にした特別なケーキ。その経験自体が、子どもたちにとって何よりも忘れがたい体験となり、家庭でケーキを囲んで、誕生日のお祝いと共に生まれた時の話をする。「生まれてきてくれてありがとう」の気持ちを、社会全体で伝える。誕生日は「子どもたちが愛されて生まれてきたことを伝えられる、その子にとっての特別な日」。2022年は、

クラウドファンディングやテレビ放映の影響で、それまで一部地域でしか実施できていなかったシェアケーキ事業を全国に展開することができました。

ですが、まだ必要としている家庭が潜在的に多くあります。

誕生日にケーキ、という、ありきたりな体験を、誰もができるように、シェアケーキ事業は拡大を続けています。



## 11. Santa Mother's Dreams ~ネパールのお母さんと作るフェルト人形~

[Santa Mother's Dream](#) (=以下、SMD)は、ネパールのお母さんたちのため、ひいては子ども達の笑顔のために、と生まれたプロジェクトです。ネパール現地では新型コロナが少しずつ落ち着いてきた2022年度、毎日働ける状況になっています。日本からのスタッフの渡航もできない中で、現地スタッフによる商品のクオリティアップを粘り強く続けてきました。その成果は目に見えて現れ、1年前と比べて明らかに良いものができるようになっていきます。新商品がいよいよ日本国内でも販売できる日が近づいて来ました。



◀2023年7月時点  
の試作品



◀2022年8月時点  
の試作品

## 12.企業との連携事業

チャリティーサンタでは、民間企業と活動連携を行うことで、企業の持つビジネスノウハウやネットワークを活かしたルドルフ基金への募金・社員のボランティア活動参加促進など、企業のCSR活動支援を行なっております。私たちはこの活動により、社会のより多くの大人が子どもを取り巻く社会課題に気づき、課題解決の当事者として活動する機会を創出することを目指しています。

### ■ 連携企業様のご紹介(敬称略) 連携実績数: **9社**

#### ・社員に対する寄付や寄付付き商品購入、サンタボランティアへの参加促進活動

アステラス製薬株式会社  
アマゾンジャパン合同会社  
日本電気株式会社  
公益社団法人日本フィランソロピー協会

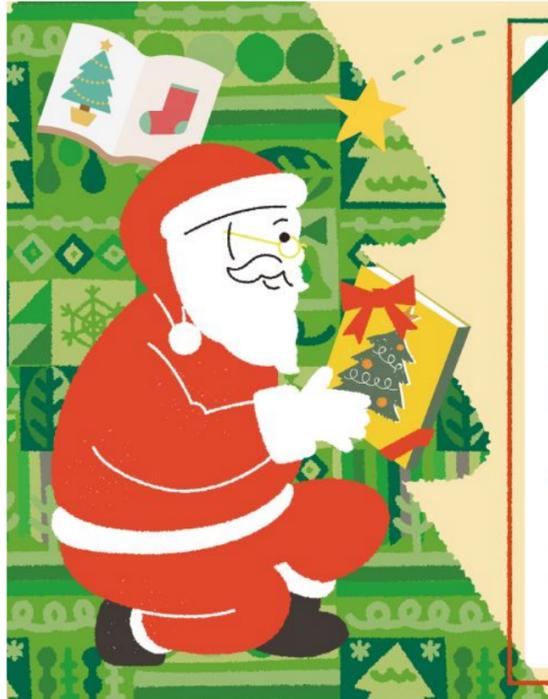
#### ・企業の顧客に対する寄付付き商品の販売やイベントの実施

(収益金の一部又は全部をのチャリティーサンタへ寄付)

Cake.jp株式会社  
株式会社アンデルセン  
ピクシブ株式会社  
株式会社ドウハウス

#### ・困窮家庭へ贈るプレゼントの物品寄付

株式会社フレーベル館



— pixiv小説子どもチャリティー企画 —

# ブックサンタ

投稿作品数	寄附金額
<b>1162作</b>	<b>581,000円</b>

2022年12月25日 23:59 時点

上記を NPO 法人チャリティーサンタへ寄付いたしました。  
ご参加いただきました皆様、誠にありがとうございました。

▲ピクシブ社とのユーザー参加型プロジェクトの報告。詳細はP.111に記載。

## 13.自治体(公民館)との連携事業～子どもの体験奨学金 ～

チャリティーサンタが得意とする「特別な思い出づくり」の活動を活かし、「子どもの貧困」問題に対して手が届きにくい「体験と思い出」の個別支援を行政と協働で行なっています。体験活動という家庭が参加しやすい手法をとることで、支援を要する親子が地域や社会から孤立してしまう前に支援の手が届くネットワークを生み出したいと考えています。

2019年度に当法人が実施した「子どもの貧困にみる体験の格差」の調査の中では、79%の家庭が「子どもが希望してもできない体験活動があった」と答え、その内訳では習いごとが51%を占めていたことがわかりました。

このような実態を踏まえ、単発の体験のイベントだけではなく、**習い事のように継続した体験の機会**を増やしていくため、2022年は公益財団法人チャンス・フォー・チルドレンと連携し、「子どもの体験奨学金ハロカル」の地域コーディネーターを努め、事業推進を行うことになりました。

現在は、元々協働で事業を行っている岡山市と連携し、公民館講座の受講料を奨学金として支払うことで、子ども達が通えるように支援を行っています。

公民館に着目したのは岡山市では中学校区に1つあり、比較的家庭が通いやすく、地域との繋がりが居場所になっていくことが目指せると考えたからです。地域の大人も子どもたちに向けて働きかける機会の創出に繋がっていくことを目指し、今後、他団体や行政機関と一緒に連携を行いながら子どもの体験格差の是正に向けて動いていきます。

### <家庭の声>

「色々な年代の方々に可愛がっていただき、楽しく通っています。家族構成の少ない私たちにとっては第二の家族との交流&お稽古って感じです。」

「料理をしたいといっていますが、中々家ではさせてあげれていませんでした。教室だと好きにできるのでとても楽しいみたいです」

「金銭的な面で助けて頂いているおかげで気持ちの面で少しですが余裕がでて来ました。」



## 14.メディア掲載実績

### 大きな反響を生んだNHK特集放送をはじめ過去最大の掲載数に。

2022年はブックサンタを中心にシェアケーキや各支部での活動など、テレビ・新聞・雑誌・ラジオ・WEBニュースなどあらゆる媒体でチャリティーサンタの活動を取り上げて頂きました。掲載数は去年の2倍以上です。また、NHK「ニュースウオッチ9」の特集でブックサンタが取り上げられた反響も大きく、寄付冊数は過去最高を記録しました。

媒体	掲載数	概要
テレビ	11	NHK(全国×3、高松)、TBSテレビ(全国)、フジテレビ(全国)、テレビ高知、熊本朝日放送、熊本県民テレビ、テレビ熊本、長崎国際テレビ
新聞	41	朝日新聞、読売新聞、産経新聞、毎日新聞(東京)、毎日新聞(大阪×2)、毎日新聞(鳥取)、読売中高生新聞(×2)、読売新聞中部支社版、東京新聞(×2)、北海道新聞(×2)、西日本新聞、福島民報、北國新聞、長野日報、市民タイムス、信濃毎日新聞、下野新聞、茨城新聞、中日新聞、静岡新聞、京都新聞、山陽新聞(×3)、山陰中央新報、中国新聞、徳島新聞、高知新聞、共同通信福岡支社、大分合同新聞、長崎新聞、熊本日日新聞、南日本新聞、日本食糧新聞、全国書店新聞、新文化(×2)
ラジオ	14	JFN、J-WAVE(×3)、TBSラジオ(×2)、bayfm、FMヨコハマ(×2)、FM GUNMA、FM FUJI、YBSラジオ、CROSS FM、ラジオ沖縄
WEB	22	新聞社のWEB記事をはじめ、時事通信や教育ニュースサイト、本関係のサイトや食品に関するサイトなど様々なジャンルのウェブメディアに掲載。

# 15-01.活動協力・連携団体のご紹介

## ■ 昨年の2倍、240団体と連携し全国の子どもたちへプレゼントを配布

チャリティーサンタの支部が活動しているエリア以外の子ども達にも、特別な体験とプレゼントを届けられるよう、全国の子どもを支援する団体との活動連携を行いました。

今年は、**44都道府県の240団体**へブックサンタで集まった寄付の本を贈りました。またブックサンタの本だけでなく、企業からの寄贈品などを活用しながら、多様な連携を行いました。

「これ、一番好きな本やん！学校の図書館で借りたことある。」本が大好きという小学4年生の女の子

「え？この本、返さんでいいと？まじ？・・・やったあ！」と小学3年生の男の子

「ほんとに、もらっていいんですか？欲しくてほしくて本屋さんで立ち読みしてました」と中学生の女の子

「本の好きなサンタさん、いっぱいおるんやね〜？」とずらりと並ぶ本を目の前にびっくりしちゃった小学1年生の男の子

「今まで子どもにクリスマスプレゼントをあげたことなかったんです、うれしいです(;\_;)、ほんとにありがとうございます」と5人の子どものお母さんの言葉にはスタッフもぽろっともらい泣き

「この本、お母さん子どものころ好きやったんよ〜」「え〜そうなん？じゃこれにしようかな」と母子で仲良くほのぼの。

わたしたちスタッフも本をきれいに並べながら、1冊1冊の向こうにいろいろな思いを込めて選んでくれたサンタさんの姿を思い浮かべ、うるうると感動しました。

クリスマスプレゼントを渡した子どもの一人が、「クリスマスなんていらねえよ」と今までは思っていたそうです。「周りには、お父さんお母さんが居て、好きなプレゼントを買ってもらえるけど、うちはお母さんしか居ないし、プレゼントも貰えないから」と。でも、初めてクリスマスが楽しかったと教えてくれました。子どもたちの心に少しでも思いが届いてくれたかと思うと嬉しさでいっぱいです。

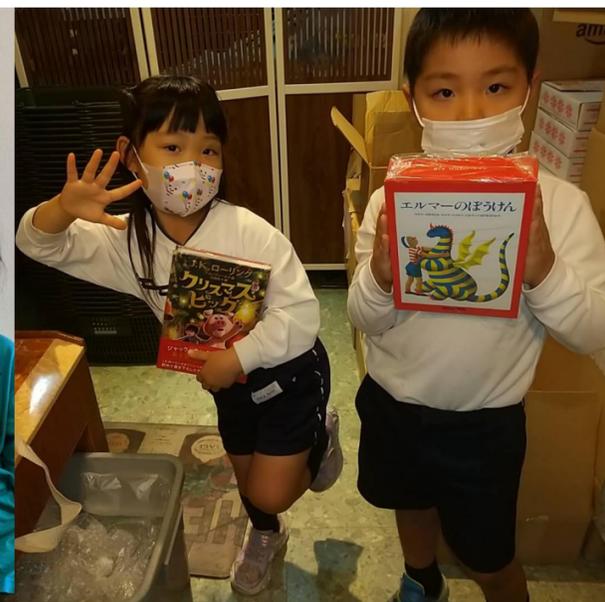
子ども食堂開催に合わせて、**進級祝い**として絵本をプレゼントしました。保育士や子供にかかわる仕事をしてられるスタッフに絵本を紹介してもらったりして、子供たちは、思い思いに絵本を選んでいました。

子どもスタッフがかわいい看板も作ってくれました。

たくさん並んだ絵本をみて、子供たちは歓声を上げて喜んでいました。迷ってしまい、なかなか決められない子どももいましたが、スタッフがアドバイスをしたりして、絵本の話で盛り上がる場面もありました。

「これ、前から読みたかった本だよ」と見せてくれた子どももいました。おかげで、みなさんの笑顔あふれる子ども食堂になりました。

たくさんのお本を本当にありがとうございました。



## 15-02.活動協力・連携団体のご紹介(敬称略)

### ■ブックサタでの活動協力企業・団体

認定NPO法人しんぐる・まざあず・ふおーらむ

#### 【ブックサタご協賛企業】

印刷工業会 出版印刷部会 PAJらぶっく／エア・ブラウン株式会社／大日本印刷株式会社  
デジタルアーツ株式会社／日本出版販売株式会社

#### 【ブックサタご協力企業】

AKUSHU株式会社／株式会社一進堂／株式会社一清堂／株式会社今井書店／株式会社いまじん白揚／  
株式会社今西書店／株式会社ウイル／うさぎや株式会社／絵本の家／株式会社大垣書店／岡野谷書店／  
株式会社オサダ文昭堂／小村書店／株式会社笠原書店／メトロ書店(川崎興産ホールディングス株式会社)／株  
式会社紀伊國屋書店／有限会社金高堂書店／株式会社栗林書房／啓文堂書店(京王書籍販売株式会社)／株  
式会社興文堂／株式会社三省堂書店／株式会社三洋堂書店／株式会社触覚舎／株式会社すぐじ／株式会社  
積文館書店／株式会社ダイハン書房／大日本印刷株式会社／株式会社ダイレクト・ショップ／TOUTEN  
BOOKSTORE／中川修文堂書店／有限会社長倉書店／株式会社長崎書店／有限会社中島書店／佐久市西澤  
書店／ニューコ・ワン株式会社／株式会社久美堂／株式会社ひらく／株式会社平惣／  
株式会社ふたば書房／株式会社ブックエース／ブラス株式会社／有限会社フレンド／  
株式会社文苑堂書店／本屋ルヌガンガ／マルジナリア書店／株式会社丸善ジュンク堂書店／  
株式会社丸善書店／株式会社丸文塩尻書店／株式会社未来屋書店／有限会社明金堂書店／  
株式会社モラブス／株式会社ヤードクリエイション／山口産業株式会社／有限会社やま路書店／  
株式会社リブロプラス／株式会社Y・space

# 15-03.活動協力・連携団体のご紹介(敬称略)

## ■ブックサンプレゼント配布協力(240団体)

アイリス学園/あさみぞみんなのコミュニティ/あだちサントウオーク実行委員会/あつまれ前橋スポット/いこいスペース∞こあ まるちゃん家/いずみワクワク食堂/いちさわラボ/おけまる食堂実行委員会/おだわら児童館連合/オフィスHT合同会社/おむすびの会/カーヤこども食堂/キッズカフェ杉田/キッチンゆぎのや/グリーンサポート SaChi/グリーンサポートやまぐち/コープフードバンク/こどもSOSほっかいどう/こどもすまいる食堂/こども食堂COCOKU~RU/こども食堂かなう/こども食堂なごみ/こども食堂バンビーニ/こども食堂ゆるる舎/こども食堂世話人会/こども食堂青空/こまつこども食堂/シングルペアレント101/しんぐるまざあず・ふぉーらむ北海道/シングルマザーとその子どもたちの会~freely~/スマイル♡こども食堂浦安/すまいるカフェ/センター北子ども・みんなの食堂/そらいろ/たかだまちこども食堂/チーム和光市SDGs/つくば子ども支援ネット/つしまみんな食堂/とうかつ草の根フードバンク/ところざわフードパントリーくらし応援「とこパン」/ドリームセンター 子どもカフェ/なかよし大船こども食堂/なないろフードパントリーさいたま/なにわホネホネ団/にながわふれあい子ども食堂/ねごと子ども朝食会/ばあばら/はまはっぴー家族食堂/ひとり親パートナーズ/フードコミュニティ/フードバンクせとうち/フードバンクとっとり/フードバンク熊本/フードバンク千歳すまいるはーと/フードパントリーふれんず/フードパントリーやまぶき/ふじみ野子育て応援フードパントリーにこまる/ふれあい親子食堂/フロイデ ふれあい食堂/ぽかぽか広場山口/ほしがみね☆みんなの食堂/ほっこり食堂/まちのリビング kidssaco/まんなのもり/みこちゃんこども食堂/みさと子育て応援フードパントリー/みそらこども食堂/みんなの久米ハウス/みんなの食堂Flat/やかみっこキッチン/ユースプラザ NORTH「プラザ・あい」/よしみちの会/一般社団法人 キッズラップ/一般社団法人 collage/一般社団法人 merry attic/一般社団法人 SJW/一般社団法人 あまりんぐ/一般社団法人 えんまん/一般社団法人 おたまちゃん食堂/一般社団法人 こうらくえん/一般社団法人 こどもの居場所サポートおおさか/一般社団法人 チョイふる/一般社団法人 てくてくぴあねっと/一般社団法人 ハートフルファミリー/一般社団法人 ひとり親家庭福祉会ながさき/一般社団法人 ひのくにスマイルプロジェクト/一般社団法人 ピノッキオ/一般社団法人 やまがた福わたし/一般社団法人 復興支援士業ネットワーク/浦崎地区社会福祉協議会 UMEプロジェクト/越前にこにこ食堂/越前市「みんなの食堂」実行委員会/遠石地区地域食堂実行委員会 遠石のいーばしよ、おとなりさん/花園子ども食堂運営委員会/絵本の広場/株式会社 doors/株式会社 GSTV甲府事業所/公益財団法人 埼玉県ひとり親福祉連合会/公益財団法人 日本YWCA YWCA活動スペースカーロふくしま/幸町陽気こども食堂/高松ひまわり食堂/坂東市生活学校こども食堂/三好丘緑フードバンク支援センター/山形てのひら支援ネット/山鹿こども食堂百華/子どもの人権広場/子どもみらい食堂/子どもワクワク食堂実行委員会/子ども食堂 きたっこキッチン/子ども食堂 まねきねこ/子ども食堂・えがお/子ども食堂だしがカフェ夢はうす/子ども食堂ひまわり/子ども親支援スマイル・ミント/子育て応援桶川フードパントリーかのうの森/子育て支援サークルあそびのいっぽ/児童家庭支援センター ファミリーステーションいなみえん/児童家庭支援センター高知ふれんど/児童心理治療施設 こどもL.E.C.センター/児童養護施設・児童心理治療施設ひまわりの家/児童養護施設晴香園/社会福祉法人チハヤ会 おむすび堂/社会福祉法人ひかり会 守山学園/社会福祉法人光塩福祉会クローバー学園/社会福祉法人滋賀県母子福祉のぞみ会/社会福祉法人和光会 児童養護施設わこう/食育カフェEDEN/食育レストラン 晴れのひ/心の子どもごはん/新潟県フードバンク連絡協議会/新宿こども食堂たんすまち/青森県社会福祉協議会/川口子育て応援フードパントリー安行・新郷/口芝つながる食堂/川添こども食堂/大分市ボランティア団体 Sun flower ひまわり食堂/第三地区ふれあい広場/団欒長屋プロジェクト/地域のコミュニティ場所づくり巣づくり子どもカフェたまご/天童市母子寡婦福祉連合会/土呂こども食堂/東灘こどもカフェ/特定非営利活動法人せいじゅん たすけあい こども食堂/特定非営利活動法人せんなり村/特定非営利活動法人 心音/特定非営利活動法人 日本福祉リレーションシップ協会/特定非営利活動法人 Creer/特定非営利活動法人 mia forza/特定非営利活動法人 Synapse40/特定非営利活動法人 インクルひろば/特定非営利活動法人 きゃんどうるハート/特定非営利活動法人 スカイラボサポートセンター/特定非営利活動法人 だーちゃらぼ/特定非営利活動法人 デジタルコンテンツ研究会/特定非営利活動法人 ふーどばんく OSAKA/特定非営利活動法人 フードバンク関西/特定非営利活動法人 フードバンク北九州ライブアゲイン/特定非営利活動法人 まど/特定非営利活動法人 リンク/特定非営利活動法人 ワンハート/特定非営利活動法人 困窮者支援ネットワーク/特定非営利活動法人 山王学舎/特定非営利活動法人 子どもパートナーズ HUGっこ/特定非営利活動法人 秋田たすけあいネットあゆむ/特定非営利活動法人 障がい者みらい創造センター/特定非営利活動法人 福祉サポートセンター山形/特定非営利活動法人 兵庫子ども支援団体/任意団体 ひだまりのたね/認定NPO法人 グッドネーバーズ・ジャパン/認定NPO法人 スマイルオブキッズ/認定NPO法人 ねりまこども食堂/認定NPO法人 ハーモニーネット未来/認定特定非営利活動法人 インクルいわて/八戸こども宅食おすそわけ便(見心園)/発達障がい児・凸凹発達児子育てサポート Lino/浜松市母子寡婦福祉会/富津こども食堂 きみはま さっちゃん食堂/平安ふれあい食堂・フリーフラットと平安/豊洲こども食堂/豊川市更生保護女性会/冒険こども食堂/満福うえのまち食堂/木更津みなと口こども食堂/油川オンライン学習会/優里の会/竜洋こども食堂 ami seed/cafeあいさんそう/FigTreeこども食堂/JOYクラブ/May's garden/NPO法人 たからづか子ども食堂/NPO法人 地域たすけあいの会 学童クラブ室そんごく/NPO法人 LivEQuality HUB/NPO法人 WISH8/NPO法人 アジアキッズケア/NPO法人 アスイク/NPO法人 えがおプロジェクト/NPO法人 かさじぞう/NPO法人 こうち食支援ネット/NPO法人 ゴールドリボン・ネットワーク/NPO法人 しげまさ子ども食堂一げんき広場一/NPO法人 しんぐるべあれんとF・福島/NPO法人 すぷうん/NPO法人 チャレンド/NPO法人 つどいの会/NPO法人 つなご/NPO法人 てしおて/NPO法人 ながいく/NPO法人 にこり/NPO法人 ハッピーラボ/NPO法人 ビーンズふくしま/NPO法人 フードバンクTAMA/NPO法人 フードバンクいるま/NPO法人 フードバンクネットワーク『もったいないわ・千歳』/NPO法人 フードバンクよしみ・かわじま/NPO法人 フードバンク調布/NPO法人 ふらいおん/NPO法人 ぽかぽか/NPO法人 みさと/NPO法人 ワーカーズコレクティブてとて/NPO法人 育ちあいサポートブーケ/NPO法人 宮ノマエストロ/NPO法人 居場所サポートクラブロベ/NPO法人 京都丹波・丹後ネットワーク/NPO法人 公共こども催事機構/NPO法人 子育て支援・フラワー/NPO法人 松山さかのうえ日本語学校/NPO法人 新座子育てネットワーク/NPO法人 台東区の子育てを支え合うネットワーク/NPO法人 大宮地区社会福祉協議会/NPO法人 地域・子ども食堂 おむすび/RCB大口夢/Salt of the Earth/SDGs坂戸ふれあい食堂/WEWとかち

## 15-04.活動協力・連携団体のご紹介(敬称略)

### ■ シェアケーキご協力企業(2022年度中に実施)

株式会社Cake.jp／銀座ウエスト 青山ガーデン／ケーキ工房ポム／虎月堂 本店／虎月堂 南浜店／すずとら 七間町店／シャノワール／パティスリーQBG 築地本店／パティスリー スプランディード／パティスリーラ・ビッシュ／ポムム・ベール／ミルクパーラー／ラ・セゾン・ド・フランセ／ル・フォワイエ 天城本店／ロマラン洋菓子店 番町本店

### ■ 地域活動協力

#### 【生活に困難を抱える家庭への体験事業等の連携企業・団体】

株式会社ありがとうファーム／株式会社ポーラ・オルビスホールディングス／ギャップジャパン株式会社Banana Republic／ジュエリー・タナカ／アイザックグループ／公益社団法人 岡山青年会議所／公益財団法人岡山文化芸術創造岡山芸術創造劇場／渋川動物公園／環太平洋大学／株式会社ファジアーノ岡山スポーツクラブ・一般社団法人ファジアーノ岡山スポーツクラブ／公益財団法人チャンス・フォー・チルドレン／劇団影法師／一般社団法人ジャパンキッズ／株式会社にまつわるエトセトラ／広島風お好み焼きおこや／ボクデン／クックチャム岡山目黒店／岡山ビューホテル／岡山市子どもセンター

# 16. 2022年度 寄付受付結果のご報告

2022年度に皆さまからいただいたご寄付は、下記の通りです。(現物寄付/活動協力を除く)  
皆さまの深いご理解とご協力を賜り、ご支援を頂きましたこと厚く御礼申し上げます。

## 寄付受付総額: 67,029,435円

### ご寄付・ご協賛企業/個人の方(敬称略) 掲載の許可をいただいた方のみ

#### 【活動運営費へのご寄付】

KISHIDA GROUP/株式会社TED/佐藤 久実/田中 健太/中林 純/中村 睦/高橋 利雄/内川 美恵子/樽林 正明/川口 孝子/塚野 隆行/寺内 宏光/鈴木 真/岡崎 淳司/落海 君江/  
佐藤 和宏/小出 雅之/有賀 洋一郎/松井 道子/渡邊 央/吉村 有正/小湊 竹茂/平田 富樹/大賀 千恵/堀行 丈治/寺井 文雄/青山 由佳/濱川 智子/  
株式会社 Global Bridge Trading/吉原 武之/友光 貴子/石崎 光太郎/岡崎 淳司/三俣 富貴子/早船 隆広/馬場 由紀/米津 雅美/丸木 美智代/  
江口 智子/筑紫 彩子/高木 誠一郎/太田 雅之/丸谷 暁子/田原 悠西/吉川 千恵子/梅津 健/山口 勸/岡 博志/増田 友紀/岩本 浩司/坂井 真/  
久富 春香/中田 真美/鳥居 直也/大関 紀子/明石 浩子/木村 香代子/根岸 祐子/南 靖之/林 康平/大久保 由香利/梶原 佑太/山田 郁子/株式会社TED 大内 亮/  
舟山 久美子/石川 淳/ワンユジン/田中誠太郎/田中愛梨/伊藤豪/伊藤美奈/石田安奈/深江 瑞穂/山崎 知子/神 智江/川上 順子/池田 清/畑中 辰也/河崎 洋一/柳 晴子/  
齊田 利博/青木 克樹/杉本 志緒里/溝口 宏之/井手 忠雄/小林 浩子/松本 千津子/片桐 慎也/山下 恭平/丹田 摩由美/藤田 礼子/堀部 莞爾/野村 正人/松崎 ひさ子/  
粟田 智美/和田 圭一郎/藤井 理絵/長谷川 桃子/高尾 美枝/加藤 遥香/中山 奈緒/児島 明日香/仲村 渠 圭悟/日置 奈美子/相馬 智子/スタジオ ファンタジー

#### 【ルドルフ基金へのご寄付】

株式会社アンデルセン/株式会社ドゥ・ハウス/青森ZEROライオンズクラブ/半田 由紀恵/河原 健志朗/安 世美/鈴木 孝彦/山川 ふみ/中村 俊介/山口 憲生/井上 光幸/石本 雄真/  
岡部 友理子/金田 さやか/成田 典子/京野 楽弥子/梶原 稔尚/山口 憲生/土屋 由紀子/高木 誠一郎/篠塚 真規/たけもと よーこ/近藤 清美/庄司 容子/川畑 摩記/萩森 紗季/上野 章裕/  
加藤 憲史/川崎 浩司/宮下 靖子/三田 愛/田中 一嘉/伊藤 拓哉/吉野 大介/燈詩 さわこ/古池 桜子/松山 真紀子/辻本 紘子/平野 詩織/太田 裕菜/影山 美沙恵/松岡 晴美/蔦村 孝一/  
白方 友香里/山口 拓也/北田 将文/吉川 慎一/西村 歩/大澤 直子/森田 秀之/外京 有美子/関 あすか/中澤 衛/宮武 利早/飯塚 遼/深町 翔平/宮崎 慎也/山田 翠

#### 【ブックサンタへのご寄付】

デジタルアーツ株式会社/ピクシブ株式会社/エア・ブラウン株式会社/ユニプレス株式会社/大日本印刷株式会社/印刷工業会 出版印刷部会/日本出版販売労働組合/  
日本出版販売株式会社/株式会社ポプラ社 共済会/佐藤 慶/大城 陽子/上野 太郎/宮田 大輔/長谷川 実茄/大木 彩/吉岡 駿/滝口 由美子/桑田 有紹/應和 春香/佐藤 理子/梶川 伸一/青山 由  
佳/坂西 由佳/加藤 薫/小山 智彦/鳥居 芳/鈴木 憲市/本郷 幸恵/寺西 功/飯田 栄子/中尾 優里/石津 幸子/大塚 珠実/澤田 瞳子/服部 雅史/鈴木 敦子/大井 由里/恒川 敦子/古江 尚美/畑 美  
雪/  
佐藤 あかね/齋藤 幸弘/大城 陽子/川畑 祐介/吉田 明子/小柳 洋貴/井筒 安次郎/勝見 千歳/小川 佳宏/松浦 薫/塚田 紀子/藤木 優子/福満 香苗/西浦 幸代/小泉 とく子/新谷 修一/多湖 敬子/  
鈴木 真/玉置 敦子/青木 路/小野 雅也/鈴木 理恵/堀井 章順/吉本 和史/香取 英敏/澤野 隆之/梅津 昌史/角田 望/吉原 亜紀/島谷 和世/橋本 美紀子/庭山 敦司/鈴木 哲朗/千々松 雅敏/  
川内 実香/本山 央人/入船 壮平/海老原 亜紀/岸本 章吾/清水 直子/金光 伴訓/宮岡 邦康/波多 恵理/佐伯 由佳/大江 孝子/青木 路/中田 由美子/豊田 美加子/小関 瞳/古澤 直美/木村 麻理  
枝/  
伊多波 碧/新城 一功/戸田 路代/安田 啓二/畔上 愛/内田 聡/藤本 さやか/吉田 正樹/村上 恵子/岡本 明美/尾石 明菜/山村 将弘/北原 将/前田 政夫/友光 貴子/大高 華子/春日 恭子/  
平尾 恵子/興膳 正彦/高井 陽子/橋村 恵理/小山 美幸/尼崎 晴子/高見 絢子/小出 純也/長澤 麻子/吉澤 保代/平石 香理/渡辺 博/鈴木 茂生/柿沼 弘之/山内 広志/福田 惇貴/大森 美花/  
俵屋 遊美/岩瀬 栄次/野村 友華里/遠藤 洋幸/福村 朱姫/西川 未咲/谷地 英里/相本 理辺香/山田 水佳子/清水 美紗/高松 真理/小坂 真冴美/門屋 裕文/海老澤 明子/角田 望

#### 【シェアケーキへのご寄付】

株式会社Cake.jp/株式会社TRUNK/株式会社NAPBIZ/天龍ラーメン/岡村 友里恵/川口 栄喜/海老原 卓/萩森 紗季/川畑 摩記/戸澤 武司/宮本 裕子/木目田 紘明/谷口 真也/田中 由貴/  
中村 知華子/秋山 真帆/作田 雄太/角田 望/野上 大志/恒川 敦子/石崎 貴寛/應和 春香/佐藤 和香子/三俣 富貴子/中村 由美/堀井 章順/蔦村 孝一/田原 悠西/江口 智子/浜田 準一/野田 航/  
高木 誠一郎/大塚 勇二/野村 くみこ/熊谷 久代/根津 貴幸/黒田 真司/栗原 大/永瀬 みゆき/柴岡 貞男/水上 泰信/尾崎 由美子/中澤 衛/土屋 浩二/林 祐子/伊藤 源子/恒川 敦子/伊多波 碧/久  
保川 美由紀/中地 伸哉/宮下 靖子/畑中 辰也/馬場 美津恵/小田 真一/伊藤 美和/鈴木 円/田中 由貴/長尾 由起子/鶴岡 裕/新美 あかね/小林 正和/外京 有美子/増田 康太郎/大澤 直子/  
鈴木 沙耶香/川上 裕子/川口 文子/畑中 辰也/五味 さおり/堀内 芽久美/横山 のぞみ/馬場 美津恵/澤田 恭子/常多 晃/庄子 さやか/磯山 侑子/安田 啓二/和田 圭一郎/濱 深雪/挙市 玲子/  
鈴木 亮子/川島 ぼす。/甲斐 明美/小林 さとみ/野村 くみこ/花谷 毅/新美 あかね/鈴木 沙耶香/東 謙一/一丸 由紀子/笹尾 希/榊 有紀子/齋藤 あすか/大森 美智子/川西 昌子/白方 友香里/  
大橋 賢士/氏川 一美/新美 あかね/川口 文子/鈴木 沙耶香/佐藤 清登/平岡 大作/三浦 未喜/佐々木 禎子/西川 早織/小林 陸/中川 光子/中尾 成希/藤本 蘭/阿部 はるか/高谷 美恵子/  
中村 真幸/篠塚 真規/山口 ひとし/後田 信也/佐藤 美子/豊福 恭子/石塚 孝直/佐久間 淳

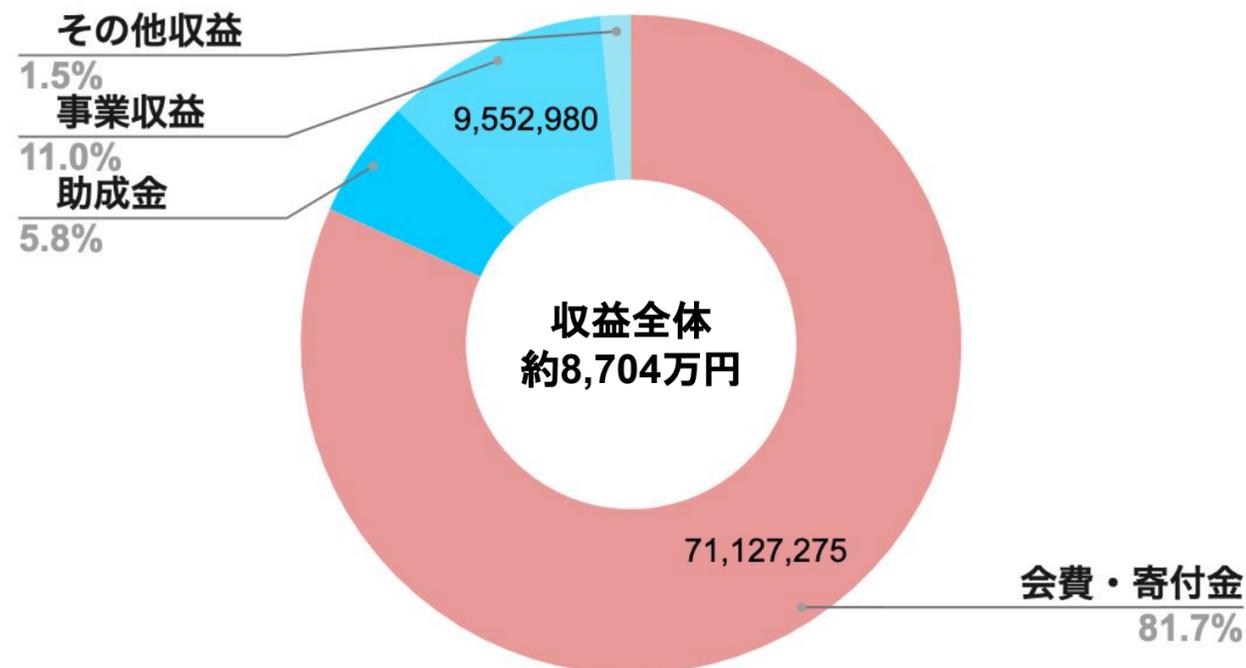


【寄付金控除に関する重要なお知らせ】  
認定NPO法人へのご寄付は確定申告の際に所得控除や税額控除を受けられます。多くのお問い合わせをいただいておりますが、NPO法人チャリティーサンタは2022年度現在、認定NPO法人となっておりませんので当団体への寄付金は税額控除の対象とはなりません。只今認定取得の準備を進めている最中ですので、最新情報は公式HPにてお知らせさせていただきます。

## 16. 2022年度会計報告

今年度は、収益全体で約8,704万円と前年度比3,371万円の増加となりました。大きな要因は、①シェアケーキの全国展開スタート ②ブックサンタの急成長 の2つです。事業が大きく成長していますが、職員の人数はほぼ変わらない状態で運営してきたため、人件費はほぼそのままとなり支出が抑えられています。一方、1人あたりの業務負担も大きく増えており職員の採用が急務となっています。人事制度も含めた中長期的な組織づくり（事業責任者やリーダー層の育成など）が重要な段階に来ています。

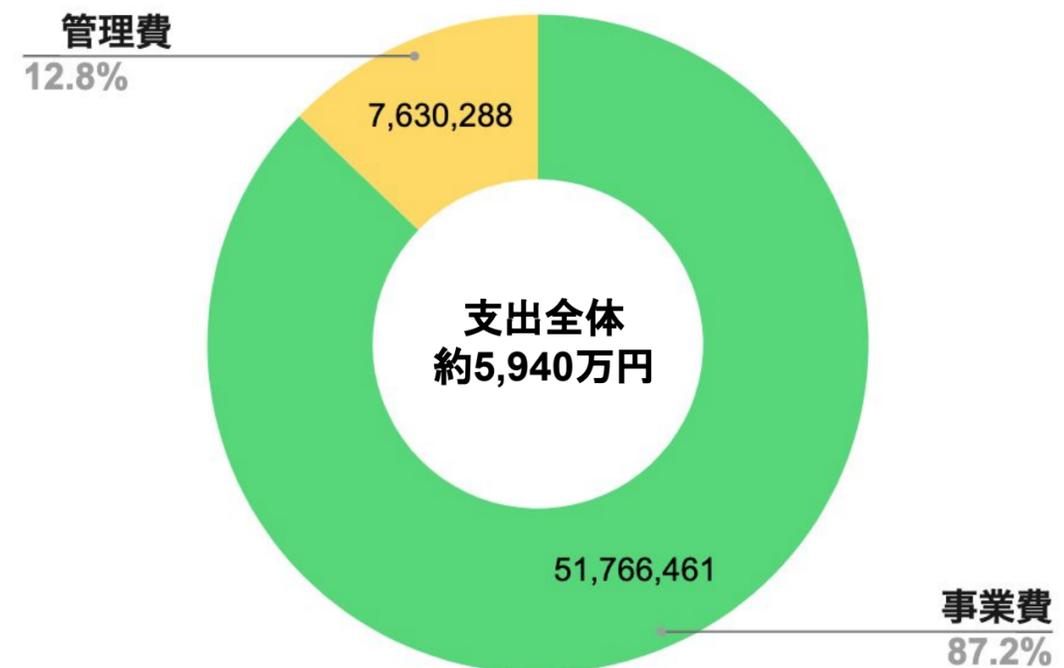
### 収益の部



### 収益のトピックス

- シェアケーキの開始  
Cake.jpユーザーの継続寄付、クラウドファンディング初実施
- ブックサンタの急成長  
NHK特集放送による当初目標の150%達成、それに伴うオンライン経由の寄付金増加

### 支出の部



### 支出のトピックス

- シェアケーキ関連支出の増加  
洋菓子店へのケーキ代金支払い(1台3千円)、新サイトやシステム開発のための業務委託費
- ブックサンタ関連支出の増加  
新しい倉庫追加に伴う賃借料増加、在庫不足のための本の購入費用の増加